

磐城時報

日五十月
編輯部 磐城時報編輯部
印刷部 磐城時報印刷部
發行部 磐城時報發行部
電話 磐城時報電話
廣告部 磐城時報廣告部
印刷部 磐城時報印刷部
電話 磐城時報電話

平・平窪の代表

合併条件協議

けふ平町役場で會見

出石總務部長臨席

平・平窪兩町村の合併は、報の如く平窪村で大多数を以て合併に賛成したので交渉委員を擧げ過般平町に對し各種事項に亘つて要求して来たが、平町では十四日市制施行調査委員会を開き平窪村の要求事項に對する回答案について協議を遂げ平窪村との交渉委員十五名を選任した。兩町村合併の運命を決する兩町村交渉委員の會見は十五日午後一時から平町役場で行はれたが、縣でも重視して特に出石總務部長を派遣し會合に臨席せしめた。兩町村の委員(平町側)は、町長青沼幹太郎、市制施行調査委員長井上茂作、

平窪村の要求

殆んど全部承認

合併順調に進捗

平窪村の要求案一、平町に於ては速に平市として發展を期する爲めには商業都市たるか將た商工併進都市たるべきか其體ふ可き方針と地區と

を豫定し工場誘致等の方法如何、且又農業生産獎勵等の具体的市是を確立し市民協力一致して以て市繁榮の基礎を定め一般に公表せられたし。

(平町の回答) 市制施行の要旨は商工都市を目的とし工場地帯は現在平町及平窪村地帯の工業給水に便する方面を目標とする要ありと認む而して農業並に工業品の工業化を圖り積極的に生産強化の實績を擧げ市繁榮の基礎を確立し都市建設に善處するものとす。

二、此際直ちに好間村の一部及大字赤井の合併を促進實現を期せらるべし。

(平町の回答承認) 教育教化に關する件 現在の小學校は存續し其の設備を完成すること専用講堂並に不足の校舍を直ちに増築すること。

(承認) 一、青年學校は男女常設とし小學校に併置して尊嚴主義の堅實なる指導をなすこと。

(小學校に併置する事) 三、商業學校は北部に移轉し特に青年學校普通課程の兼掌に便ならしむること。

(平町の回答) 商業學校の位置は北部を理想とし現在各種の障害あるを以て既に町の南部即ち古川と新川との其間を選定したり、青年學

校普通課程兼掌の件は其の實情を研究し法規の許す範圍に於て善處すべし。

四、平第五小學校を平橋附近に設置し中斷分教場を廢すること。(承認) 五、澤村公債償還を擴大し更に其遺徳を顯彰し地方教化の中心たらしむること。

(承認) 六、石森觀音の通路を改善し地方の靈場たるの實を擧ぐることにす。(承認) 七、村有財産は左に仍りて處分し平町に合併せしむ。

林野は現在の地上権者及收益權者各大字毎に共同所有權を與ふること。

二、其他村有林は各大字神社一社づつ、の基本財産とする。

三、各種基本金及積立金は平窪村會の決議を以て任意處分すること。

四、小學校役場等の營造物は當然市に移轉す。

(全部承認) 二、現在平窪村の區域内住民には現令税制にて昭和十一年度以前五ヶ年平均税額以上に負擔せざることを契約すること。

(戸數割りの如き) (承認) 三、昭和十二年以降の河川改修工事用地村補助金は平市に於て助成すること。

行政に關する件 一、市條例を制定し舊平窪村を以て一選舉區とし選出議員定員を五名とする。

(善處する事) 二、現在行政區を五區とし(上平窪區、中平窪區、下平窪區、中鹽、四ツ波區、暮ノ内、鯨岡、大室區)區長及區長代理者を置くこと。

各區に公衆電話を架設すること。(承認) 三、中鹽より川中子を経て

平町に至る道路及橋梁を新設すること。(承認) 四、湖澤澤坂路の切下げ改修の實現を期すること。

(承認) 五、平窪の北口改札口及仲間町踏切の改造の實現を期すること。(承認) 六、直ちに小型自動車簡易を設備すること、且つ鐵骨火見橋を城山に設けること。(承認)

勸業に關する件 一、市農會事務所を北部に設け市費の助成を充分にして以て農産地域の進歩發達を圖ること。(承認) 二、市費を以て産業指導に關する優良技術員を備聘し技術及經營の向上を期すること。(承認) 三、平窪村信販利組合を存置し更に強化擴充を圖ること。(承認)

衛生に關する件 一、水道の必要ある箇所には敷設して飲料水の改良を期すること。(承認) 二、市助成の下に低料診療所を中平窪に設置すること。

(承認) 三、汚物掃除は市經營とし其產出物は一定の箇所を集め其處分使用は無料にて擧げて市内の農家に委ねること。

(適當の時機に考慮すること) 交通警備に關する件 一、村區域内の市道幹線を定め且つ直ちに自動車を通じ得べき幅員に改修すること、幹線道路は五ヶ年以内に完成を期すること。(承認) 二、赤井驛に通ずる道路及夏井川に架する橋梁を刷新新設すること。(承認) 三、中鹽より川中子を経て

水戸運轉事務所の今年第一が受講者九十名で、講師は回の備人採用試験は十四日縣農會成島、田中、川部三午前十時から磐城中學校講技師、芳賀技師、中西主事堂で行なつたが受験者七百である。

五十名で、内中學校卒業生八十名であつた。第二次試験の資格を得たもの七十名で實際採用されるもの四十名、二十人に二人の割合である。

山崎平驛長 山崎平驛長は去る十二日北海道に渡り十九日迄札幌鐵道局管内の業務視察を行ふ。

山文事件 一味公判 小名濱の火事

山文事件に連座して窃盜すに問はれた須賀川町電氣部倉庫係主任柳沼春立(三)部倉庫係主任高倉清(二)の半頃發火し居室一棟を全焼兩名の判決は十五日午前九時中島裁判長から言渡され

水戸の觀梅團體 水戸借樂園や弘道館公園の梅は漸やく綻び初めたので水戸運轉事務所では既報の如く来る二十一日第一回の觀梅列車を運轉するが、引

武德會平、四倉兩分會主催段十名、計七十四名であつた。植田分會では同日午前續き二十八日、三月七日、氏により平窪演武場で行つたが受験者は十四日、二十一日の各日曜日

受檢者は平窪學生十八名、段、三段各七名、計二十四等往復二割引三圓三十二錢の他で初段三十四名、二が發表されるが、大部分合の如し。

△演藝 水戸藝妓出演 △借樂園 正午より △水戸音頭、磯節 大工町 △小唄郷土演藝大會 △弘道館公園 午後二時より 大神樂其他。

鐵道の傭人試驗 二十一人に一人の割合 きのふ平町舉行

水戸運轉事務所の今年第一が受講者九十名で、講師は回の備人採用試験は十四日縣農會成島、田中、川部三午前十時から磐城中學校講技師、芳賀技師、中西主事堂で行なつたが受験者七百である。

五十名で、内中學校卒業生八十名であつた。第二次試験の資格を得たもの七十名で實際採用されるもの四十名、二十人に二人の割合である。

山崎平驛長 山崎平驛長は去る十二日北海道に渡り十九日迄札幌鐵道局管内の業務視察を行ふ。

山文事件 一味公判 小名濱の火事

山文事件に連座して窃盜すに問はれた須賀川町電氣部倉庫係主任柳沼春立(三)部倉庫係主任高倉清(二)の半頃發火し居室一棟を全焼兩名の判決は十五日午前九時中島裁判長から言渡され

水戸の觀梅團體 水戸借樂園や弘道館公園の梅は漸やく綻び初めたので水戸運轉事務所では既報の如く来る二十一日第一回の觀梅列車を運轉するが、引

武德會平、四倉兩分會主催段十名、計七十四名であつた。植田分會では同日午前續き二十八日、三月七日、氏により平窪演武場で行つたが受験者は十四日、二十一日の各日曜日

受檢者は平窪學生十八名、段、三段各七名、計二十四等往復二割引三圓三十二錢の他で初段三十四名、二が發表されるが、大部分合の如し。

△演藝 水戸藝妓出演 △借樂園 正午より △水戸音頭、磯節 大工町 △小唄郷土演藝大會 △弘道館公園 午後二時より 大神樂其他。

鐵道の傭人試驗 二十一人に一人の割合 きのふ平町舉行

水戸運轉事務所の今年第一が受講者九十名で、講師は回の備人採用試験は十四日縣農會成島、田中、川部三午前十時から磐城中學校講技師、芳賀技師、中西主事堂で行なつたが受験者七百である。

五十名で、内中學校卒業生八十名であつた。第二次試験の資格を得たもの七十名で實際採用されるもの四十名、二十人に二人の割合である。

山崎平驛長 山崎平驛長は去る十二日北海道に渡り十九日迄札幌鐵道局管内の業務視察を行ふ。

山文事件 一味公判 小名濱の火事

山文事件に連座して窃盜すに問はれた須賀川町電氣部倉庫係主任柳沼春立(三)部倉庫係主任高倉清(二)の半頃發火し居室一棟を全焼兩名の判決は十五日午前九時中島裁判長から言渡され

水戸の觀梅團體 水戸借樂園や弘道館公園の梅は漸やく綻び初めたので水戸運轉事務所では既報の如く来る二十一日第一回の觀梅列車を運轉するが、引

武德會平、四倉兩分會主催段十名、計七十四名であつた。植田分會では同日午前續き二十八日、三月七日、氏により平窪演武場で行つたが受験者は十四日、二十一日の各日曜日

受檢者は平窪學生十八名、段、三段各七名、計二十四等往復二割引三圓三十二錢の他で初段三十四名、二が發表されるが、大部分合の如し。

△演藝 水戸藝妓出演 △借樂園 正午より △水戸音頭、磯節 大工町 △小唄郷土演藝大會 △弘道館公園 午後二時より 大神樂其他。

鐵道の傭人試驗 二十一人に一人の割合 きのふ平町舉行

水戸運轉事務所の今年第一が受講者九十名で、講師は回の備人採用試験は十四日縣農會成島、田中、川部三午前十時から磐城中學校講技師、芳賀技師、中西主事堂で行なつたが受験者七百である。

五十名で、内中學校卒業生八十名であつた。第二次試験の資格を得たもの七十名で實際採用されるもの四十名、二十人に二人の割合である。

山崎平驛長 山崎平驛長は去る十二日北海道に渡り十九日迄札幌鐵道局管内の業務視察を行ふ。

山文事件 一味公判 小名濱の火事

山文事件に連座して窃盜すに問はれた須賀川町電氣部倉庫係主任柳沼春立(三)部倉庫係主任高倉清(二)の半頃發火し居室一棟を全焼兩名の判決は十五日午前九時中島裁判長から言渡され

水戸の觀梅團體 水戸借樂園や弘道館公園の梅は漸やく綻び初めたので水戸運轉事務所では既報の如く来る二十一日第一回の觀梅列車を運轉するが、引

ベニヤ板—再新品入荷

謝恩仕元價提供

前回の謝恩デーにて皆様ノ御好評ニ謝
ヒ左記期間中ニ限り

一月十五日迄

良品廉賣 (確カ御期待ニ添フ)

銘木床柱 天井板
建築材木はすべて一式

一度御来店ヲ御待テ申居リマス

織田材木商店

福島縣平町細屋町
電話(平)四六〇番

業開 大衆食堂

是非御利用下さい。幾分御便宜かと存じます。

晝食に：晩餐に：御来店を！

家庭食

カレーライス	25
お新香・吸物付	30
ハヤシライス	30
チキンスライス	35
カツライス	25
親子丼	30
親お新香	50
特新料理	
京樂	

大衆食堂京樂

味覺

自慢の杵壽司

味は江戸前
種は江戸から

ふぐテリ鍋 はま鍋
しやこ鍋 よせ鍋

出前も致します。御用命下さいませ。

歡樂の殿堂

江戶前 杵壽司

(女給さん
料理見習募集)

夜間

腸胃 内科
花柳病科
泌尿器病科
皮膚科
肛門病科

門專 院醫科性胃村松
(番七〇一電) 町南町平

三井タクシ!

平町一丁目
電話六八五番

魚清自慢の料理

鯛	五十五	かき	三十
鱈	五十	なま	三十
鰯	三十	なま	三十
ちり	三十	なま	三十
はち	三十	なま	三十
あな	三十	なま	三十
いかな	三十	なま	三十
よせ	三十	なま	三十
えび	三十	なま	三十
えび	三十	なま	三十
あん	三十	なま	三十
かき	三十	なま	三十
かき	三十	なま	三十
キントンのり			

魚清食堂

電話六三三

中野齒科醫院

診療科目
一般 齒科
補綴科
矯正科
小兒齒科
齒槽膿漏科
口腔外科
レントゲン科

平町町(松月堂向)
電話五〇九番

耳鼻咽喉科專門

鈴木醫院

醫學士 鈴木正男
平町町藤田女學校前
(電話五八番)

家傳靈藥 消食散

代理店 丸龜商店

互融會事業近況

社會公共事業及慈善事業
精神修養講話會
會員相互見舞
人事相談及婚姻ノ媒介
診察救急ノ補助
會報發刊
勸學日積立金ノ獎勵
小資本金ノ相互融通

石城中小商工互融會

事務所 福島縣平町掘堀小路一番地
小名濱方部 湯本方部
菊田方部 湯本町天王崎
植田町壺町 相双支部
原町東一番町

かまぼく製造
折詰生造
お惣菜用さつま揚・吉原揚
平町一丁目
電話一四一番

國華ポマード 颯爽たり
皆様の美容室「理髮東京」は「オールサー
ビス」の満全を期し國華ポマードを初の全
部高級化粧品を使用し行届いた技術と共に
奉仕致して居ります。
帝國美容師會々員 理髮東京
東京國華會 パーチェン

干やなぎの御注文は
是非 仙魚店へ
美味：体裁優美は
當店のモットーです
鰹節・塩辛
鮮魚仕出し 丸仙
電話六六二番